

1998年11月6日(金) 物流ニッポン 総合
物流業者「選定」を代行 / 日本ロジファクトリー ニーズ基に最適化

(株)日本ロジファクトリー(青木正一社長、大阪府中央区)は物流コスト削減や高品質のサービスを求める荷主に、最適な物流を提供する業者をコーディネートする「物流コンペティション業務代行サービス」を開始した。

荷主企業の規模や業種業態、貨物量と配送頻度、範囲など物流の実態と、輸送品質、運賃などの荷主の物流ニーズを数値化するとともに、必要な施設、システムなどを分析。その結果を踏まえ、効率的な物流サービスを提供するノウハウと施設、機能を持つ物流業者を選び紹介。お互いのニーズを合致させた上で、最適で高品質の物流を実現するもの。

物流業者向けには、自社の持つノウハウを最大限活用できる場を提供することにもなり、荷主、物流業者両者へのメリットが生まれる。業種によっては、特有の課題を抱える企業も多いため、独自ノウハウを必要とするケースも多い。また、既存の物流システムの再構築を目指す荷主には、方法と手段を持ち合わせる物流業者の紹介もしていくと話している。

コンサルティングおよびコーディネートの期間は1ヶ月半から4ヶ月程度。料金は、荷主が業務レベルを選択する場合は5万円から、日本ロジファクトリーにすべてを任せる場合は150万円からとなっている。